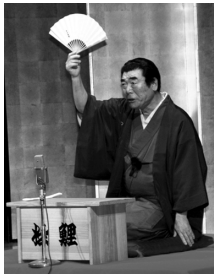


立松和平氏「地球にやさしくしなければ」 日本ペンクラブ2009年大田原市文学サロン

2002年に「第18回『平和の日』那須の集い」が本市で開催されて以来、毎年恒例となった大田原市文学サロン。今年は、作家立松和平氏、講師神田松鯉氏、作家であり、日本ペンクラブ常務理事の高橋千劔破氏を迎え、11月28日(土)、総合文化会館ホールで「自然環境・ふるさと・歴史」をテーマに開催され、市民など約400人が参加しました。

第一部は、本県出身の作家立松氏が「南極みやげ〜南極と地球温暖化」と題し、自身のフィールドワークの一環として取り組んでいる環境問題について、南極を訪れた経験を中心に講演しました。

南極では、地球温暖化の影響が色濃く表れており、フロンガスによって破壊されたオゾン層の穴(オゾンホール)からは非常に強い紫外線が降り注ぎ、気温の上昇によって地表を覆う分厚い氷が融



扇が射落とされる場面を語る神田氏



解説をする高橋氏



地球の尊さを語る立松氏

け始めているということ。南極を訪れたことにより、立松氏は、「地球は人間にやさしくない。しかし、人間はこの地球でしか生きていくことができない。だから人間は地球にやさしくしなければいけない」という当たり前のことに気づかされた」と語り、我々が住む星「地球」の尊さを訴えました。

第二部の「ふるさと歴史談義」では、はじめにこの日司会も務めた高橋氏が『平家物語』や『源平盛衰記』が誕生した時代背景について解説。その後、神田氏より、本市にゆかりのある那須与一が登場する「源平盛衰記 那須与一扇の節」の一節が披露されました。テノポのよい語り口に、釈台を打つ小気味よいリズムを織り交ぜ、与一が扇を射落とした屋島の風景が鮮やかに再現されると、訪れた観覧者たちはかたがたずをのんで聞き入っていました。

■問い合わせ

企画政策課 政策担当

TEL (23) 8701

新成人の皆さんへ

○成人式は3地区で開催

新成人の皆さん、成人おめでとうございます。今年度の市成人式は、次のとおり3地区で行われます。皆さん、清楚な装いで参加しましょう。

大田原地区

●日時 1月10日(日)
午前10時40分開式
●会場 那須野が原ハーモニーホール
●問い合わせ 生涯学習課公民館係
TEL (98) 7115

黒羽地区

●日時 1月10日(日)
午前9時20分開式
●会場 大田原市ピアートホール
●問い合わせ 黒羽・川西地区公民館
TEL (54) 0184

湯津上地区

●日時 1月3日(日)
午前9時開式
●会場 湯津上庁舎103・104会議室
●問い合わせ 湯津上地区公民館
TEL (98) 3425

○12月は「私たちの献血」キャンペーン1ヶ月間です

冬場から春先にかけては、年間でも最も輸血用血液が不足します。また、少子高齢化により、今、健康で若い皆さんの一層の献血への協力が求められています。

新成人の皆さん、「私たちの記念」に献血に行きましょう。キャンペーン期間中、たくさんの方々のご協力をお待ちしています。

●期間 1月1日(金)〜2月28日(日)

●献血会場

- ・ 栃木県赤十字血液センター
- ・ うつのみや大通り献血ルーム
- ・ 大田原市総合文化会館(1月15日(金)に実施予定)

※「献血バス」の予定については、栃木県赤十字血液センターのホームページ(<http://www.jicbc.jp>)をご覧ください。

●献血のできる方

- ・ 16歳から69歳までの健康な方(65歳以上の方は、60〜64歳の間に献血経験がある方)
- ・ 1980年〜96年の間にイギリス滞在歴のない方
- ・ 海外から帰国後4週間が経過している方

※不明な点については、お問い合わせください。

■問い合わせ

福祉課社会福祉係
TEL (23) 8707

